

「地域を活性化させる縁の下の力持ち」



ふるさと
プロデューサー
育成支援事業

2018/6
(株)ジェイアール東日本企画

◇研修概要



- 実施コース 60日コース「実践重視」「即戦力」充実の長期コース(募集人員：10名程度)
20日コース「座学×視察」の短期コース(募集人員：10名程度)

■研修生募集期間 平成30年6月1日(金)～7月16日(月祝)23:59必着

■研修期間 平成30年9月～平成31年1月予定

■研修先 帯広商工会議所
有限会社マイティ千葉重
一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社
株式会社リバースプロジェクトトレーディング
株式会社四万十ドラマ
スノーアイティエヌ株式会社

■委託元 中小企業庁 経営支援部 創業・新事業促進課

※詳細は本事業ホームページ(<https://furupro.com>)をご確認ください。

◇研修プログラム

program 1

ふるさとプロデューサーによる研修プログラム

①60日コース

募集人員：10名程度

研修の内容：

国内で活躍するふるさとプロデューサーの下で現場での実践的な経験を積むことが出来る研修を中心としたコース。

対象：地域プロデュースに課題をお持ちの方

これから地域のプロデュースを行う予定の方

②20日コース

募集人員：10名程度

研修の内容：国内で活躍する地域プロデューサーの講義＋視察、およびふるさとプロデューサーに必要な知識を座学にて研修できるコース。

対象：地域産品をプロデュースしようとしている地方自治体や

観光協会DMO職員の方

商工会、商工会議所で地域の経営指導を行っている方、等



program 2

「地域プロデュース計画シート」の作成

地域に戻りすぐに活動できるよう研修期間を通じて、自分の地域のプロデュースを計画する「地域プロデュース計画シート」を作り上げていきます。

研修生ごとのワークだけでなく、ふるさとプロデューサー等がアドバイスしていきます。

◇研修生条件

- 日本国籍を有する者。
- 現在、地域活性化プロジェクトに参加している者であり、当該プロジェクトの責任者もしくは市町村からの推薦状が得られる者であることが望ましい。なお、地域活性化プロジェクトとは、市区町村が行う「ふるさと名物応援宣言」を主軸とした取組等を想定している。
- 将来的には複数・地域を越えた地域活性化プロジェクトへの参加について承認が得られている者であることが望ましい。
- 自社（自ら）の商品の販路開拓等を目的とせず、地域活性化プロジェクトのプロデューサーとしての役割を認識できていること。
- 各研修及び管理事務局が主催する中間研修及び成果報告会に出席できること。
- 管理事務局等が実施・指定する下記「セミナー・座学研修」「e-ラーニング」等を受講し当該研修の研修生として一定の能力を有する者。
 - セミナー・座学研修：ふるプロ地域ブランディング講座
 - e-ラーニング：①「地方創生カレッジ」の該当研修の修了証を提出できること。
 - ②事業構想大学院大学が実施するeラーニングまたは、当日の講義に出席し参加したことがわかる資料を提出できること。
- 過去に当該事業で実施した事業を受けていないこと。
 - 平成27年度ふるさとプロデューサー育成支援事業（独立行政法人中小企業基盤整備機構）
 - 平成28年度ふるさとグローバルプロデューサー育成支援事業（株式会社ジェイアール東日本企画）
 - 平成28年度ふるさとプロデューサー育成支援事業（ランドブレイン株式会社）
 - 平成29年度ふるさとプロデューサー育成支援事業（株式会社ジェイアール東日本企画）
- 「ふるさと名物応援宣言」を行った自治体、今後宣言を検討している自治体またはそれを主軸とした地域活性化プロジェクトの責任者等からの推薦者については、優先採択する。

◇セミナー情報

「地域ブランドづくりの進め方～ふるさとプロデューサーの役割とは～」を学ぶセミナーを、全国7会場にて実施致。

今年度は、山本聖を講師とし、地域ブランディングに必要なノウハウを学べることはもちろん、今年度開催される「ふるさとプロデューサー育成支援事業」の研修先ふるさとプロデューサーによるトークセッション、ワークショップが開催。

- 内容：・基調講義：地域ブランドづくりの進め方～ふるさとプロデューサーの役割とは～（講師：株式会社ジェイアール東日本企画 山本聖）
- ・トークセッション：「ふるさとプロデューサーとは？」（地域の先進事例を、各地域のふるさとプロデューサーが話します。）
 - ・ワークショップ ※実際にゲストと対話頂く形式を予定しております。



講義

数々の地域をブランディングしていた山本聖による講義。
テーマ「地域ブランドづくりの進め方～ふるさとプロデューサーの役割とは～」



トークセッション

「ふるさとプロデューサーとは？」をテーマに各地の先進事例を織り混ぜながらふるさとプロデューサーの2人がトークセッションを行います。



ワークショップ

地域ブランディングシートを下に参加者のみなさんの地域と魅力を掘り起こします。

※ふるさとプロデューサー育成支援事業への応募を検討している方は、本セミナーへの参加が必須となっておりますのでご注意ください。

◇セミナー情報（会場・開催スケジュール）

【東京】6月11日（月）

会場：株式会社ジェイアール東日本企画

（〒150-8508 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5 JR恵比寿ビル 10F）

ゲスト：一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社 井上正幸

時間：18:00～21:00（受付開始：17:30）

【松山】6月18日（月）

会場：プログレッシブイベントルーム ベース

（〒790-0012 愛媛県松山市港町4-3-9）

ゲスト：株式会社リバースプロジェクトトレーディング 河合崇

時間：18:00～21:00（受付開始：17:30）

【広島】6月19日（火）

会場：サテライトキャンパスひろしま

（〒730-0051 広島県広島市中区大手町1丁目5-3）

ゲスト：株式会社リバースプロジェクトトレーディング 河合崇

時間：18:00～21:00（受付開始：17:30）

【仙台】6月25日（月）

会場：インテラック仙台

（〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町2丁目9-1）

ゲスト：有限会社マイティー千葉重 千葉大貴

時間：18:00～21:00（受付開始：17:30）

【大阪】6月26日（火）

会場：モナコ

（〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-1-11）

ゲスト：株式会社リバースプロジェクトトレーディング 河合崇

時間：18:00～21:00（受付開始：17:30）

【福岡】7月2日（月）

会場：ベイシズ

（〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-12-17

オフィスニューガイア博多駅前3F）

ゲスト：スノーアイティエヌ株式会社 中川勇志

時間：18:00～21:00（受付開始：17:30）

【札幌】7月3日（火）会場：スペースカンテ

（〒060-0002札幌市中央区北2条西3丁目1-29 タケサトビル2F）

ゲスト：株式会社ARCH・ヒーロー北海道 高橋幸博

時間：18:00～21:00（受付開始：17:30）

【東京】7月9日（月）会場：株式会社ジェイアール東日本企画

（〒150-8508 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5 JR恵比寿ビル 10F）

ゲスト：一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社 井上正幸

時間：18:00～21:00（受付開始：17:30）

◇セミナー情報



■ 井上正幸（いのうえまさゆき）

一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社（第一弾日本版DMO法人）事務局長。

1991年秩父市役所に入庁。1996年から観光行政に携わり、秩父観光協会事業、道の駅の設立担当などを歴任。

2010年から公社の設立準備を開始し、2013年に公社を設立。事務局長として出向し、現在に至る。



■ 河合崇（かわいたかし）

株式会社リバープロジェクトトレーディング代表取締役。同社は、2016年4月リバープロジェクトの商社的な役割を担う会社として設立。2016年伊予銀行ビジネスプランコンテストでは「愛媛シルクプロジェクト」にて最優秀賞、「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」では地方創生担当大臣賞である政策奨励大賞を受賞。



■ 高橋幸博（たかはしゆきひろ）

株式会社アーチヒーロー北海道代表取締役。2007年にインターナショナルスキー & サイクリングガイド事業を手掛ける株式会社アーチヒーロー北海道を立ち上げ、海外に向けた日本のサイクリングブランド発信を絡めた海外プロモーション事業を多数プロデュースする。



■ 千葉大貴（ちばだいき）

有限会社マイティー千葉重代表取締役。1999年より、宮城の酒蔵や仙台の牛たん専門店を集めたポータルサイト、仙台の食品加工会社を集めたECモールなどを開設。日本のインターネットビジネス創世期に、地域の中小企業を巻き込んだインターネット活用の成功モデルとして数々の賞を受賞。



■ 中川勇志（なかがわゆうし）

スノーアイティエヌ株式会社常務取締役兼営業部長。地域の一次農産物を活かした付加価値のある商品開発を数多く経験し、本事業初年度よりOJT研修機関を務めた実績を有する。生産から販売までを一元化するITを使用したWEB媒体の開発やブランディングなどで、農家と共同で販路拡大に尽力。



■ 山本聖（やまもとさとし）

元（株）小田急百貨店 商品統括部マーチャンダイザー（2010年8月退社）、郊外店舗と都心店舗の衣料品全般の仕入れ担当者として従事。2008年より（独）中小機構本部プロジェクトマネージャー（地域資源・農工商・新連携担当）として、半官半民の見地で全国の中小企業の支援活動を推進後、2018年5月より株式会社ジェイアール東日本企画入社。